

令和5年第12回恵那市教育委員会会議録

開催日時 令和5年11月24日（金） 午後1時30分～

開催場所 恵那市役所 西庁舎 4A会議室

出席委員 教 育 長 岡 田 庄 二
教育長職務代理者 村 松 訓 子
委 員 後 藤 伸 子
委 員 樋 田 千 史
委 員 西 尾 修 欣

説明のため出席した教育委員会事務局職員等

副教育長 工 藤 博 也
事務局長 鈴 村 幸 宣
事務局次長兼教育総務課長 佐々木 和 美
事務局次長兼学校教育課長 丸 山 頼 彦
教育総務課総務係担当係長 原 久 晃

日程第1 会議録署名者の決定
日程第2 会期の決定
日程第3 会議録の承認
日程第4 教育長の報告
日程第5 議事

議 事	案 件 名	結 果
議 第 32 号	おさしま二葉こども園の指定管理者の指定について	承 認
議 第 33 号	令和5年度12月補正予算（案）に関する意見について	承 認
報第2号	令和4年度教育委員会点検・評価報告書について	承 認

開 会（午後1時30分）

教育長 令和5年第12回恵那市教育委員会定例会を始めます。

1 会議録署名者の決定

教育長 日程第1、会議録署名者の決定。村松委員、樋田委員よろしく申し上げます。

2 会期の決定

教育長 日程第2、会期の決定。令和5年11月24日、1日間です。

3 会議録の承認

教育長 日程第3、会議録の承認。

4 教育長の報告

教育長 日程第4、教育長の報告ということでございます。

前回の教育委員会から今回までに教育長訪問で、こども園、小学校等行ってきました。それから、研究発表会が幾つかありました。市の指定では10月27日に明智中学校、11月13日に東野小学校です。どちらも、子どもにとっても先生方にとっても実りのある指定の取組になったということを知っております。実際見に行き、そういう姿を見ることができました。

それから、市の指定ではありませんが、11月1日には上矢作小学校で県の小学校の理科研究大会がありました。この日は、午後から、講師でROBOZの社長さんに来ていただいて、ドローンの将来性ということについて話をいただきました。

11月16日は中野方小学校で、県の小・中学校の英語研究部会東濃地区大会がありました。ALT6人全員がそれぞれグループに分かれて子どもたちと楽しそうに。子どもたちも楽しそうに話をする姿を見ることができました。

それから、子どもの姿で言いますと、10月28日に言志祭がありまして、岩邑小学校の6年生が今年も群読をしました。姿勢、返事、声量、内容共によかったです。群読の途中で少し止まったんですね。理由は、自分の順番を忘れてしまったのか、せりふを思い出せなかったのか分からないですけど、空白があったのです。その間、ほかの子どもたちが始まるのをじっと待っていたという姿、動揺せずというか。信頼関係ということもあると思いますし、待つということが出来る子どもたちに育っているなということを感じました。

11月8日にB&G全国教育長会議がありました。今年は、部活動の地域移行が話題になりました。大きく分けて2つの流れがあると感じました。1つは、今やっている部活動を土日に行うという流れと、それから、クラブ化するというか、何て言いますか、習い事みたいな捉えで、個人の問題というかね、そういうふうな形でやっているところと、大きく2つあるなということを感じてきました。

恵那市も保護者の方の力を借りながら土日は地域に移行しました。今後、学校での部活動をどうするかということはまだまだ検討していかなければならないなということを感じて帰ってきました。

11月11日は飯地小学校の開校150周年記念式典がありました。多くの小学校が去年から今年にかけて150周年ということなんですけど、150周年の捉えは、やっぱり地域とともにいろんな捉えがあるなど。

飯地小学校で言いますと、本当に地域と小学校が一体になって、その時間をつくり上げたという感じが非常にしました。少ない人数でしたけれども、堂々と発表できていました。4年生の子は欠席の関係で1人だけだったのですが、そ

の子がやり切った中で、ちょっと詳しい名前忘れちゃいましたけど、飯地音頭かな、そういうのがあって、「自分は調べてきたんだけど、皆さんも一緒に踊りましょう」と言って、飯地の方たちみんなで輪をつくって踊り始めました。小規模の学校でも子どもたちは確実に育っているなということ、地域の支えもあってということも含めて感じてきました。

11月13日には、統合準備委員会の幹事会がありました。各部会で検討していること、それから、ある程度意見がまとまったことを幹事会でまた検討していただくということで。今回、主には増築の場所等についてある程度方向が出たので、幹事会でも検討していただいて、今度はその結果を基に理事会のほうへ諮っていくという動きになっています。

11月15日には、東濃地区へき地教育研修会に加子母中学校に行ってきました。午前中に総会があって、午後から授業参観をするわけですが。その間にちょっと時間があるということで、地域の明治座を見させていただくときに、3年生の子が案内をしてくれました。非常に詳しいんです。歌舞伎のことも詳しいし、地域のことも詳しいし。こちらが問いかけなくても、向こうからどんどん話しかけてくれるという。やっぱり地域のことをよく知っていて自信があれば、大人とも対等に話ができるんだなということを思って、すばらしい姿を見させていただきました。

11月21日には、串原の保護者の方たちとの意見交換会を行いました。基本的には、不安なこととか、課題とか、御質問を聞いて、こちらもできる限り説明するという会でした。今日は山岡地区へ行ってきます。

私からの報告は以上です。

5 議案審議

教育長 日程第5、議事のほうへ進みます。

今日は2つでございます。最初に、議案第32号おさしま二葉こども園の指定管理者の指定についてということで御討議をお願いします。では、事務局から説明をお願いします。

副教育長 議第32号おさしま二葉こども園の指定管理者の指定について説明。

教育長 では、御質問等ありましたらお願いします。

西尾委員 すみません、2回目ということは、もうおさしま二葉ができて5年になるということですか。

副教育長 はい。そういうことです。

教育長 第1回目の指定が今年度末で終わるので、来年度以降どうするかということですが。

ほかに御質問等どうですか。よろしいですか。

では、ないようですので、質疑を終結して採決を行います。

本議案については、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

各委員 異議なし。

教育長 ありがとうございます。では、御異議なしと認めます。よって、議第32号は

原案のとおり承認することに決定しました。

続きまして、議第33号令和5年度12月補正予算（案）に関する意見について、事務局から説明をお願いします。

事務局長 議第33号令和5年度12月補正予算（案）に関する意見について説明。

教育長 一気に説明しましたが、何か御質問等ありましたらお願いします。

樋田委員 いいですか。

教育長 はい。

樋田委員 給食費の負担について、市外の方の給食費は、市内と値段は一緒ですか。

事務局長 恐らく市外の子のほうが高いところもありますので、そうした分は全額負担するのではなくて、市内の子と同額分のみを支援します。

樋田委員 オーバーした部分はどうなりますか。

事務局長 オーバーした分は自己負担です。

市外に通っている子は、普通どおり通っている学校、こども園には給食費として払っていただく。例えばそれが月6,000円だったとすると、6,000円払っていただく。市内の子たちは恐らく計算すると、月の給食費が4,800円ぐらいだと思います。なので、4,800円分のみを交付金として保護者の方にこちらからお支払いする仕組みです。

樋田委員 それは保護者の方は知っていますか。

事務局長 この後、議会が通ったら通知をして、申請をいただくという形です。

樋田委員 給食費は無償化するということが新聞に載っていましたね。

事務局長 そうです。新聞は、今しゃべったことを定例記者会見でしゃべりました。これから予算を12月議会に上げていきますということで、年末に議決されれば、年が明けた早々に、市外の通っているお子さんの保護者に対しては通知文を出して、申請いただいて、お支払いします。

樋田委員 分かりました。

事務局長 4月になったら、通常どおり徴収するという形です。

西尾委員 給食費の徴収の仕方というのは、全て口座振替に変わりましたか。

事務局長 そうですね。今年度から。

西尾委員 今年度から。

事務局長 はい。

西尾委員 全てですか。

事務局長 全て、恵那給食センターがその事務を担って、口座振替で徴収をしています。基本的には、学校で集めていただくことはありません。

教育長 他はどうでしょう。

後藤委員 給食費に関してなんですが、物価の高騰でいろいろな原材料も上がってはいると思うのです。こうやって支援していただくことはすごくありがたいのですが、来年度とか、給食費の値上がりの可能性はありますか。

事務局長 今のところですけど、値上げは考えていません。じゃあ、どうするかというと、今もやっていますエーナ給食の日という制度があります。仕組みは、週5日給食がある中で、1日分はエーナ給食の日として、通常、保護者さんからいただ

く給食費にプラスして、エーナ給食の日で材料費を確保して対応していきましようという仕組みになっています。それを活用しながらというところを、今、考えています。この先どうなるか分かりませんが、現時点では、個人から頂く給食費を上げる予定は考えていないということです。

村松委員 いいですか。

教育長 はい。

村松委員 コロナの対策としての補助金をそこに充てるとおっしゃったのですが、各学校にスクールサポーターとして消毒に行ってみえる先生というか、そういった人たちは、いつまでというか、そちらに充てる分とかあるのですか。

事務局次長兼学校教育課長

よろしいですか。来年度もコロナが全てなくなったわけではないので、消毒業務というのも引き続きあるのですが、今までよりもその業務のウエイトが少し少なくなります。学校を支えるスタッフとして同様に来年度も来ていただく予定を立てております。

村松委員 分かりました。全部給食のほうに流れるというわけではないですね。

事務局次長兼学校教育課長

はい。

教育長 他はどうでしょうか。よろしいですか。

それでは、質疑がないようですので、本議案について原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

各委員 異議なし。

教育長 ありがとうございます。御異議なしと認めます。よって、議第33号は原案のとおり承認することに決定しました。

では、続きまして、報告事項へ移ります。報第2号令和4年度教育委員会点検・評価報告書について説明をお願いします。

事務局次長兼教育総務課長

報第2号令和4年度教育委員会点検・評価報告書について説明。

教育長 委員さんからの意見も、ここに入っています。

これについて何か御質問とか、よろしいですか。

基本的には、よくやっただいていいるし、継続的に先を見ながらやっただいていいるのでありがたいということを委員長さんがまとめたいただいなと思っただいていいます。

そうしましたら、本日の議事、報告事項、これで全て終わりましたので、令和5年第12回恵那市教育委員会定例会を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

午後2時2分開会を宣言。

令和5年11月24日

教育委員 村松訓子
教育委員 樋田千史